

- ◆9月7日(日)に、県、黒部市、入善町及び朝日町が主催する「富山県総合防災訓練」に北陸地方整備局(共催)、富山河川国道・黒部河川・立山砂防・北陸技術の各事務所が訓練に参加。(110団体、3千人参加)
- ◆富山河川国道事務所は、①衛星通信を利用したヘリテレ、Ku-SAT IIの映像受信 ②排水ポンプ車の実動訓練 ③リエゾン派遣 ④TEC-FORCE隊員の被災状況調査 ⑤防災関係パネル展示 等の訓練を実施。

富山河川国道事務所から15名が訓練に参加

■リエゾン派遣、UTMグリッド地図情報共有訓練



黒部市災害対策本部にリエゾンを派遣し、被害情報及び応援活動情報の共有を図った。
また、UTMグリッド地図に各機関が把握した被害情報を収集し、災害対策本部内で被害情報を共有した。



← 黒部市災害対策本部内でのリエゾン、UTM訓練状況

■TEC-FORCEによる被災状況調査訓練



富山県からの要請に基づき、道路の応急復旧に向けた被害状況調査を実施。

↑ 道路盛土法面崩壊箇所の延長、幅、高さを計測 →



■中部地整の照明車が参加した排水訓練



↑ 排水ポンプ車による内水排水訓練

広域応援として高山国道→事務所の照明車が出勤



■ヘリテレ、Ku-SAT II 映像の受信訓練、照明車の展示



↑ 衛星通信車でヘリテレ映像受信



↑ Ku-SAT II で映像の受信

展示ブース内でKu-SAT II 映像の受信及び放映 →



入善会場でのKu-SAT II 受信、照明車の展示



↑ Ku-SAT II 映像の受信及び放映



↑ 照明車の展示